



2. 市内の消防施設

いろいろな消防の施設をくわしく見てみよう。



消防学校・消防科学研究所

さまざまな火災や事故に備えて、
けんしゅう くんれん おこな けんしゅう くんれん おこな
研修や訓練を行ったり、火災につ
いてくわしい研究を行います。

かさい じこ お ばしょ
火災や事故が起きた場所へ
やく ふん
約5分でかけつけられるように
施設の場所を工夫しているんだ。



救急ワークステーション

きゅうきゅうたいいん こうたい けんしゅう おこな
救急隊員が交代で研修を行います。
また、市立病院の隣にあるため、
きゅうきゅうげん ばい いし て あ ひつよう とき
救急現場で医師の手当てが必要な時は、
びょういん いし しゅつどう
病院の医師とともに出動します。



出張所

し ない しゅつちやうじょ
市内には41の出張所があります。ここで
はたら ひと すべ じ かんきん む
働いている人は全て24時間勤務をしてお
り、消火活動のほか、管内のパトロールや
ぼう か し どう
防火指導などもしています。

「朗礼勇」のモニュメント

- さっぽろ し しやうぼう し たいせつ
札幌市の消防士には大切な
3つのきまりがあります。
- 右「朗」／チームワーク
を大事にすること
 - 中央「礼」／誰にでも礼
儀正しく接すること
 - 左「勇」／勇気を持って
災害に立ち向かうこと



消防局

119番を受け付ける消防指令
かんせい ばん う つ しやうぼう し れい
管制センターなど札幌市の消
防の仕事を総括する機能があ
ります。中央消防署も同じ建
物のあります。



消防署

し ないかくく いっしょ けい
市内各区に一署ずつ、計10
の消防署があり、火災を予防
する仕事を専門とする人たち
もここで働いています。

消防局石狩ヘリポート

いしかり し しやうぼう
石狩市にあります。消防ヘリコ
プターがあり、航空隊員が働い
ています。



事務室

ふ だん しごと
普段みんなが仕事をするとこ
ろです。たくさんの机やパソコンが並
んでいます。

出動表示盤

く ない しやうぼうしや
区内にある消防車のようすがわかる
き かい しゅつどう
機械で、パトロールや出動などで車
が消防署にいない時は、ランプがつ
きます。



通信席

しゅつちやうじょ ばん そう さ む せん
出動表示盤の操作をしたり無線を
つか しゅつどう しやうぼうたい れんらく
使って出動している消防隊と連絡を
とります。

仮眠室

や かん やす へ や しゅつちやう し れい ほう
夜間に休み部屋です。出動指令は放
送 しゅつちやうじょ ばん ひやう じ
送と出動表示盤に表示されます。

ホース乾燥塔

かさいげん ば しやう かわ
火災現場で使用したホースを乾かし
ます。

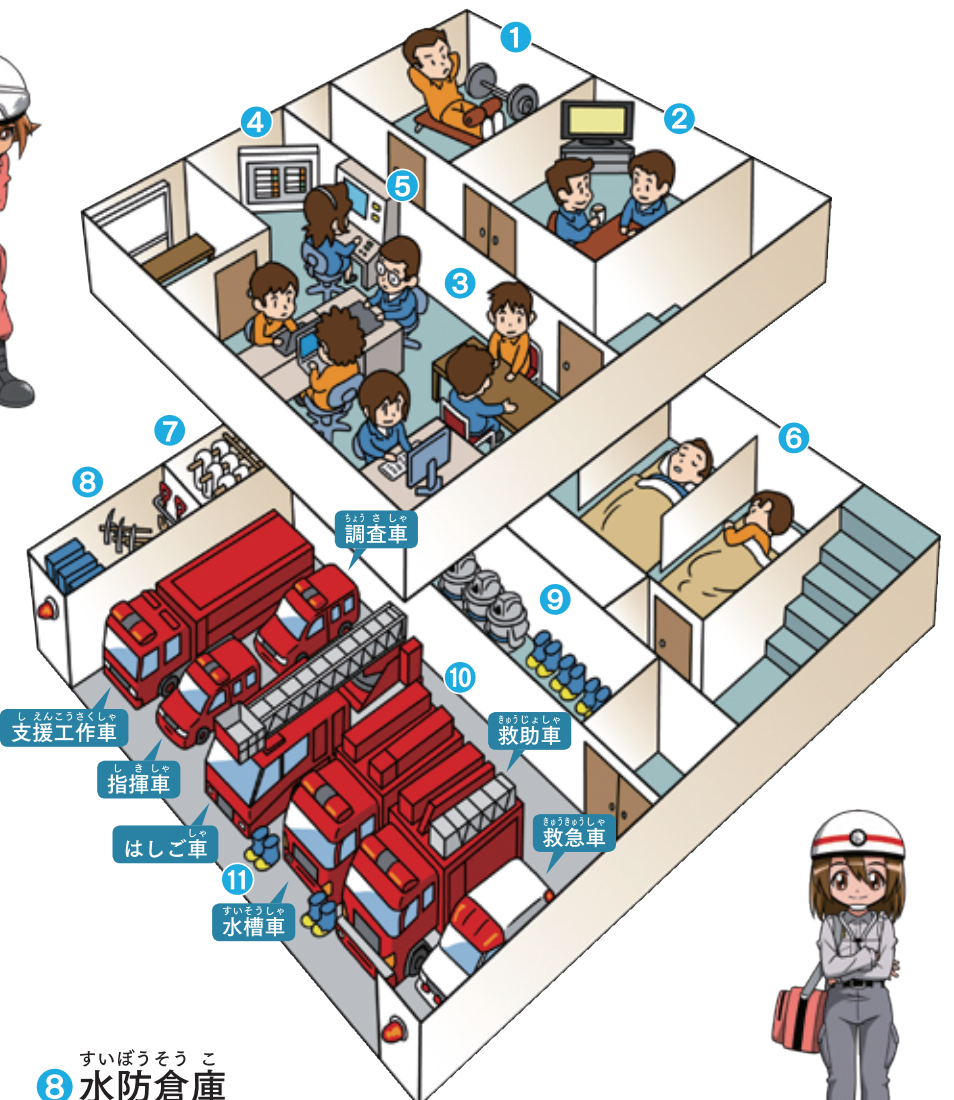
消防署のようす

1 トレーニング室

トレーニングして身体をきた
えます。

2 待機室

休憩をしたりご飯を食べたりするところ
す。もちろんご飯の途中でも出動します。



8 水防倉庫

こうすい そな どうりょくはいい
洪水に備えて、ポートや動力排水ポ
ンプ、防水シートなどが置かれてい
ます。



9 物品庫

しごと やす たいいん ぼう か い
仕事が休みの隊員の防火衣やヘル
メットをしまします。

10 車庫

いつでも出動できるように、消防車
が待機しています。

11 早く出動する工夫

げん ばようながつ
現場用長靴にズボンをつけています。

